

湘南地区町村会役場職員の部隊見学・体験支援



熱心に説明を受ける役場職員



土嚢作り



神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、1月27日（水）、二宮町運動公園において行われた二宮町の職員約30名に対する災害時に必要とされる土嚢作成要領等の実習を支援した。

この実習は、第4施設群の支援を受け、災害対策に関する実践的な知識や対応力を学ぶとともに、自衛隊との支援協力体制の強化及び募集・防衛基盤の育成を図るために実施されたものである。

普段激しく体を動かすことの少ない職員は、冬空の下、汗を流して真剣に実習を行っていた。

平塚地域事務所は、「今後も、自衛隊地域広報の窓口として地域に根付いた募集広報に資するため、今後も市町村役場と密接に協力しあい、防衛・防災基盤の拡充に努める」としている。

27年度入隊者に対する説明会を開催

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、1月30日（土）、事務所において平成27年度入隊予定の自衛官候補生及び一般曹候補生に対し、入隊にあたっての不安及び疑問点を解消するための説明会を実施した。

参加した入隊予定者は、入隊後の隊内生活や、福利厚生、将来の人生計画などに真剣に耳を傾けていた。生活面や訓練の細部について丁寧に説明することで、入隊予定者からは「多くの不安があったが今回の説明で不安を解消できた。入隊まで1ヶ月以上あるので心と体、特に体力面を強化し自信をもって入隊できるよう準備したい」との声が聞かれた。

平塚地域事務所では、「現在いろいろな不安を抱えている入隊予定者に、少しでも不安や疑問を解消してもらい、希望と夢、そして目標をもって入隊できるよう、今後も、説明会を実施していく」としている。



入隊予定者に対する説明会風景